

平成27年3月31日

天理市議会議長 大橋 基之 様

議会報告会企画運営委員会

委員長 荻原 文明 (文教厚生委員会)

副委員長 岡部 哲雄 (総務財政委員会)

委員 川口 延良 (総務財政委員会)

委員 加藤嘉久次 (経済産業委員会)

委員 中西 一喜 (経済産業委員会)

委員 菅野 豊盛 (文教厚生委員会)

平成26年度議会報告会報告書

議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により、別紙のとおり議会報告会報告書を提出します。

# 平成 26 年度 福住中学校区議会報告会

開催日時：平成 26 年 11 月 13 日（木）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

開催場所：福住公民館

出席議員：17 名

荻原文明・東田匡弘・前島敏男・山本治夫・市本貴志・飯田和男・川口延良・廣井洋司・加藤嘉久次・中西一喜・堀田佳照・寺井正則・三橋保長・菅野豊盛・大橋基之・今西康世・岡部哲雄

参加者数：39 人、議会事務局職員 3 人

任務分担：司会 川口延良

議長挨拶 大橋基之

記録者 市本貴志

報告者

1 年間の議決内容 総務財政委員会 東田匡弘

文教厚生委員会 山本治夫

経済産業委員会 中西一喜

常任委員会意見交換 総務財政委員会 三橋保長

文教厚生委員会 菅野豊盛

経済産業委員会 寺井正則

議会全体意見交換 菅野豊盛

閉会挨拶 荻原文明

## 報告会の中で出された発言要約記録

### (1) 市議会からの報告

#### ①1年間の議決報告について

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 旧福住幼稚園の跡地利用について。

◎ 山間地区から高原地区の呼称の統一について

◎ 旧福住幼稚園を地域で活用させてほしい。また福住には学童施設がない。

◎ 福祉センターの今後について、方針が決まっているなら示してほしい。

◎ 改革実施プランについて。

### (2) 意見交換

#### ①常任委員会

i 総務財政委員会

テーマ「行政改革 2011 の検証について」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 歳入増加策の 8 億 1,700 万円（目標）について実現可能なのか？

ii 文教厚生委員会

テーマ「地域の見守り組織の構築について（高齢者・独居・高原地区等）」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見なし。

iii 経済産業委員会

北中学校区 テーマ「山の辺の道北ルートの整備」

南中学校区 テーマ「古墳群、龍王山へのルート」

福住中学校 テーマ「鳥獣被害、避暑地としての活性化」

西中学校区 テーマ「前栽駅、二階堂駅の周辺整備」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見なし。

② 議会全体意見交換テーマ「まちづくり」について

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見なし。

(3) その他（市政に関する自由討議）

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 議会の住民アンケート調査について、アンケートの回答率に対してどう思っているか。議会が身近な存在になっていないから回答率が低いのではないか。
- ◎ 住民アンケート調査は、中間報告となっている。最終報告はどのように取りまとめるのか。最終結果を踏まえて議会として、どう捉えて、どのように活動をされるのか。3,000 人の抽出は、ベターだと思う。
- ◎ 並河市長は南市長の後継者と認識している。南市長と議会はギクシャクしていたと聞き及んでいたが、現状では並河市長と議会との関係はどうか。
- ◎ 校区に 2 つの公民館（福住・山田）がある。地域としてはどちらも存続してほしい。
- ◎ 5～6 年先には、人口が減少していく、人がいなくなる。福住小学校の生徒数は 50 人強、福住中学校は 34 人です。夏の暑い時期に、涼しい場所にある福住小学校や福住中学校を、平坦の学校が活用できないか考えてみてほしい。

#### (4) 報告会の成果及び効果

- ◎ 中学校区での開催を初めて天理市議会として行ったが、福住中学校区での議会報告会の開催に際しては、前回の小学校区形式の開催と同様の地域圏内での議会報告会であった。参加人数が多かったのは区長の声の掛け方によるものと思われる。
- ◎ 議員が全員参加の形式での議会報告会であったが、発言数などから考慮する必要はあると思われる。
- ◎ 今回、常任委員会からのテーマを決めて、参加者からの質問及び意見・要望をお聞きしたが、総務財政委員会の1件だけの質問しかなかった。
- ◎ 説明が長すぎて、意見交換をさせていただきたいポイント及び内容が、参加者にご理解を頂けていなかった様にも感じる。
- ◎ 全体的にみて、参加者からの質問及び意見・要望が出たのは、福住校区内の事柄が多く、地域性に重視した意見が福住校区では多かった。
- ◎ 議会アンケートに関しては、最終報告はどのように取りまとめるのか。最終結果を踏まえて議会として、どう捉えて、どのように活動をされるのか。といった、肯定的な意見や今後の議会の取り組みに対して注視しているといった期待を持った意見もあり一定の成果はあったと思われる。

# 平成 26 年度 南中学校区議会報告会

開催日時：平成 26 年 11 月 21 日（金）午後 7 時 00 分～午後 9 時 20 分

開催場所：南中学校体育館

出席議員：17 名

荻原文明・東田匡弘・前島敏男・山本治夫・市本貴志・飯田和男・川口延良・廣井洋司・加藤嘉久次・中西一喜・堀田佳照・寺井正則・三橋保長・菅野豊盛・大橋基之・今西康世・岡部哲雄

参加者数：30 人、議会事務局職員 4 人

任務分担：司会 川口延良

議長挨拶 大橋基之

記録者 市本貴志

報告者

1 年間の議決内容 総務財政委員会 東田匡弘

文教厚生委員会 堀田佳照

経済産業委員会 中西一喜

常任委員会意見交換 総務財政委員会 三橋保長

文教厚生委員会 今西康世、菅野豊盛

経済産業委員会 寺井正則

議会全体意見交換 菅野豊盛

閉会挨拶 荻原文明

## 報告会の中で出された発言要約記録

### (1) 市議会からの報告

#### ①1 年間の議決報告について

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

### (2) 意見交換

#### ①常任委員会

##### i 総務財政委員会

テーマ「行政改革 2011 の検証について」

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

ii 文教厚生委員会

テーマ「地域の見守り組織の構築について（高齢者・独居・高原地区等）」

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

iii 経済産業委員会

北中学校区 テーマ「山の辺の道北ルート of 整備」

南中学校区 テーマ「古墳群、龍王山へのルート」

福住中学校 テーマ「鳥獣被害、避暑地としての活性化」

西中学校区 テーマ「前栽駅、二階堂駅の周辺整備」

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

② 議会全体意見交換テーマ「まちづくり」について

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

(3) その他（市政に関する自由討議）

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 議会報告会は一般市民が話せる機会があつて良い。

◎ AEDについて。公民館では夜間の使用ができない。コンビニ等に設置してはどうか。

◎ 水害について。佐保庄町の橋の老朽化について。

◎ 避難階段が古いらしく使えないらしい。場所は知らない（南中学校か?）。

◎ 42歳になる精神障がい者の子どもがいる。苦しい経済状況であり年金がきえる。医療費の助成をしてほしい。市の対応を望む。隣の田原本町や斑鳩町は助成があるのに天理市ではなぜできないのか。精神障がい者の家族でも住みやすい天理市にしてほしい。

◎ 38歳の息子が高校の時に精神障がい者になった。一人暮らしができない。福祉医療の適応を望む。

◎ 天理市を活性化していくには、子育て・高齢者の事を充実させる。もっと多くの意見を聞いていければよいと思う。区長会にももっと意見を聞けば良いと思う。活性化のためには、お金が天理市に入るようにしなければいけない。

◎ 柳本飛行場跡地の説明板撤去について、実態調査をするべきではないか。天

理市の基本方針を覆すことになるのではないかと。市議会として反応を示すべきではないか。議会としてどう捉えているか。説明板撤去について、過去にあった事実を残して頂きたい。

#### (4) 報告会の成果及び効果

- ◎ 機関としての議会が、市民と対話することは、地方自治の本旨（住民自治と団体自治）からいっても重要な取り組みであり、市民の信頼の強化、議会の活性化につながっている。
- ◎ 「議会が何をしているのか見えない」と市民の意見に対して、「一般市民が話せる機会（議会報告会）があつて良い」という意見に表されているように、議会報告会は、端緒的な取り組みとして定着し始めている。
- ◎ 中学校区単位の開催により、参加者が昨年より半減（H25：178人、H26：117人）した。しかも、従来から、参加者に広がりがなく固定化していた。今回も、初めての参加者も一部にみられたが、同様の傾向がみられました。このことは、議会に対する市民の信頼と期待、議会の役割に対する説明責任が十分ではないと言える。

本会議、常任委員会、特別委員会、広報編集委員会、政策討論会などの組織と活動そして議員活動が有機的に結合し、議会全体として市民との交流を発展させる必要がある。
- ◎ 議会報告会が「市民と議会の対話」ではなく「市民と議会の対立」になっている。鎌倉市議会は、議会報告会を①議論②意見交換③説明・説得（演説）④報告（情報提供）の4類型に分類している。

対話型の議会報告会とするために、会議を共有するオープンミーティングの形式で、ワールドカフェやワークショップの双方向性の会議手法も有効である。
- ◎ 各常任委員会からの提案に対する参加者の意見はなかったが、文教厚生委員会の「高齢者見守り制度」については、議会報告会終了後も、委員会として政策提案するために検討を行っている。

## 平成 26 年度 西中学校区議会報告会

開催日時：平成 26 年 11 月 25 日（火）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

開催場所：西中学校体育館

出席議員：18 名

荻原文明・東田匡弘・前島敏男・山本治夫・市本貴志・飯田和男・川口延良・廣井洋司・加藤嘉久次・中西一喜・堀田佳照・寺井正則・三橋保長・佐々岡典雅・菅野豊盛・大橋基之・今西康世・岡部哲雄

参加者数：23 人、議会事務局職員 3 人

任務分担：司会 川口延良

議長挨拶 大橋基之

記録者 市本貴志

報告者

1年間の議決内容 総務財政委員会 東田匡弘

文教厚生委員会 市本貴志

経済産業委員会 中西一喜

各常任委員会意見交換 総務財政委員会 三橋保長

文教厚生委員会 菅野豊盛

経済産業委員会 廣井洋司

議会全体意見交換 菅野豊盛

閉会挨拶 荻原文明

### 報告会の中で出された発言要約記録

#### (1) 市議会からの報告

##### ①1年間の議決報告について

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 議員報酬の削減から検討すべきでは。
- ◎ 市税徴収率のアップを。
- ◎ 中長期での改革計画の策定を。
- ◎ 議員の活動が分からない。
- ◎ 政務活動費の成果を出すべき。
- ◎ 大型ゴミ収集方法の再検討について。
- ◎ 今回の議会報告会開催日の安易な変更疑義。
- ◎ 独居高齢者のゴミ出し対策を。



- ◎ 「コミュニティバス」、「乗合タクシー」の利用者拡充の対策は。
- ◎ 天理マルシェの効果は。
- ◎ てんりなまつりの効果は。
- ◎ 発達障害児童の対策は。
- ◎ 男女共同参画の見識は。
- ◎ 学童保育の見識は。
- ◎ 中1ギャップ、小1プロブレムについての見識は。
- ◎ 天理駅アクセスの改善を。

## (2) 意見交換

### ①常任委員会

#### i 総務財政委員会

テーマ「行政改革 2011 の検証について」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見無し。

#### ii 文教厚生委員会

テーマ「地域の見守り組織の構築について（高齢者・独居・高原地区等）」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見無し。

#### iii 経済産業委員会

北中学校区 テーマ「山の辺の道北ルート of 整備」

南中学校区 テーマ「古墳群、龍王山へのルート」

福住中学校 テーマ「鳥獣被害、避暑地としての活性化」

西中学校区 テーマ「前栽駅、二階堂駅の周辺整備」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 国道 24 号線から南六条町への道路進捗状況は。
- ◎ 前栽駅の早期なバリアフリー化を。
- ◎ 市民生活を見据えた考え方を。

### ②議会全体意見交換テーマ 「まちづくり」について

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 天理駅前整備について設計の再検討を望む。
- ◎ 議員提案及び議員の政策立案を積極的に。

### (3) その他（市政に関する自由討議）

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ コミュニティバスの運行経路の拡大を。

(4) 報告会の成果及び効果

- ◎ 西中学校区での開催を行ったが、議会報告会の開催に際しては前回の小学校区形式の開催より参加人数が少なかった。
- ◎ 議員が全員参加の形式での議会報告会であったが、発言する議員が限られていたように思う。
- ◎ 今回、常任委員会からのテーマを決めて、参加者からの質問及び意見・要望をお聞きしたが、参加者に理解を頂けていないように思う。
- ◎ 議会アンケートに関しては、一定の成果はあったと思う。

## 平成 26 年度 北中学校区議会報告会

開催日時：平成 26 年 11 月 29 日（土）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

開催場所：北中学校体育館

出席議員：17 名

荻原文明・東田匡弘・前島敏男・山本治夫・市本貴志・飯田和男・川口延良・廣井洋司・加藤嘉久次・中西一喜・堀田佳照・寺井正則・三橋保長・佐々岡典雅・菅野豊盛・大橋基之・今西康世

参加者数：25 人、議会事務局職員 3 人

任務分担：司会 川口延良

議長挨拶 大橋基之

記録者 前島敏男

報告者

1 年間の議決内容 総務財政委員会 東田匡弘

文教厚生委員会 市本貴志

経済産業委員会 中西一喜

常任委員会意見交換 総務財政委員会 三橋保長

文教厚生委員会 菅野豊盛

経済産業委員会 飯田和男

議会全体意見交換 菅野豊盛

閉会挨拶 荻原文明

### 報告会の中で出された発言要約記録

#### (1) 市議会からの報告

##### ①1 年間の議決報告について

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

#### (2) 意見交換

##### ①常任委員会

###### i 総務財政委員会

テーマ「行政改革 2011 の検証について」

<参加者からの質問及び意見・要望>

◎ 意見無し。

ii 文教厚生委員会

テーマ「地域の見守り組織の構築について（高齢者・独居・高原地区等）」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見無し。

iii 経済産業委員会

北中学校区 テーマ「山の辺の道北ルート of 整備」

南中学校区 テーマ「古墳群、龍王山へのルート」

福住中学校 テーマ「鳥獣被害、避暑地としての活性化」

西中学校区 テーマ「前栽駅、二階堂駅の周辺整備」

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 山の辺の道北ルートの確定より、トイレ・食事場所・雨を避ける場所の設置が先。
- ◎ 人を寄せようとしたらどうしたらいいのか。
- ◎ 天理市地域の支え合いの話の中で、市民の健康づくりを考えていただけるようなことをお願いしたい。
- ◎ 天理駅前に多大なお金をかけるなら、山の辺の道を整備することは、大きなお金がいない。市民との話し合いをしていただける場所を作っていただきたい。
- ◎ 山の辺の道北ルートは、本格的なルートと確定されていなかった。専門家を連れて確定をしてもらうのが大事。トイレ、その他の話もそれはそれで進めていけばよい。
- ◎ 質問に対して持ち帰って検討しますではなく、回答を出すことが本当ではないか。
- ◎ 奈良に遊びに来られて、京都とか大阪で泊まる。天理教の詰所をなぜ利用できないのか。災害の場合、お年寄りは何百メートルも歩けない。近くに詰所があれば逃げ込むことができる。そのようなことを考えていただきたい。
- ◎ 山の辺の道北ルートを確定することは良いこと。東海自然歩道が山の辺の道になっており、東海自然歩道は今までなかった新しい道を通っている。これを山の辺の道と奈良市は決めている。天理市が早く確定しなければ、奈良市が確定した道につなげなければいけなくなってしまう。

② 議会全体意見交換テーマ 「まちづくり」について

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 雇用対策が重要である。若者が働ける企業誘致を県共々でやっていただきたい

い。

- ◎ 天理駅前広場整備計画における、経済効果、費用対効果、維持管理は議会として検証されたのか。
- ◎ 天理駅前広場整備における維持管理は、検討はなされていないのか。
- ◎ 天理駅前広場整備において維持管理等が一切わからず計画が進んでいるのはいかがなものか。これから市長、行政に確認していただけるのか。
- ◎ 天理駅前広場整備について、この件についてはすでに決定しているのか。
- ◎ 天理駅前広場整備について、市長が提案されて議会の皆さんは、賛成しているのか。
- ◎ 天理駅前再整備についての市民フォーラムではすべての内容が決定しているように感じた。まだ議会で審議決定されていないと聞くがなぜ先行してサイクルカフェの業者が決定しているのか、議会としてどう思っているのか。
- ◎ 天理駅前広場整備計画は、進行中と話をされているが、実際には決まっているのか。議員は責任を持って進めているのか。
- ◎ 天理駅前だけじゃない全体を考えていると言うのなら、全体とはどういうものなのか。
- ◎ 天理駅前のイベントホールと企業誘致と何か関係あるのか。
- ◎ 知事、市長が代わり施策が変わると目的がぶれる。議員はもっと知恵を出してほしい。天理駅前広場整備計画、絶対疑問に思う。天理市民のアンケートの中でも半分は知らない、この計画がうまく行くはずがない。何をするのか、何のためにするのかははっきりしていない。話がまとまらない。本質とノウハウを押さえていただきたい。
- ◎ 市の総合計画において、10年計画の中に天理駅前の整備は入っているのか。総合計画に載っていないのなら、考えるべきである。総合計画は専門家の意見を聞き基本となるものを作っているのである。議会としての活動をしっかりしていただきたい。

### (3) その他（市政に関する自由討議）

<参加者からの質問及び意見・要望>

- ◎ 意見無し。

### (4) 報告会の成果及び効果

- ◎ 限られた時間しかなく、すべてを議論できなかった事は非常に残念に思う。
- ◎ 市民は、これから先の事も大事であるが、今現在の事の方が大事な案件であると認識されている、との事がわかった。
- ◎ 市民の意見をどこかで聞かなければ、市政に反映することができず、議会報

告会としての役割は、非常に重要ではなかったか。今後とも市民の代表として、意見を聞く場は、必ず必要であると考えている。

- ◎ 天理駅前広場計画においては、知らないと答えた方が半数おられたことを考えれば市民への周知をもっとすべきではないか。